

研究発表・研究報告



研 究 発 表

— 講演・口演・シンポジウム・示説 —

演 題	発 表 者	学 会 名	場 所	年 月 (西暦)
婦 人 検 診 部				
平成30年神奈川県乳がん集団検診の実施状況	米山公康、原 明日香、 吉田 明、福田 護	第30回乳癌検診学会総 会	仙 台 (オンライン開催)	2020.11
循 環 器 病 予 防 医 療 部				
客観的血圧測定法開発とその臨床応用	朽久保 修	血圧管理研究会	京 都 (オンライン開催)	2020.11
放 射 線 技 術 部				
対策型胃X線検査における被ばく線量最適化を目指した透視観察手順標準化の試み	見本真一	JDDW2020第58回日本 消化器がん検診学会大 会	神 戸	2020.11
当施設のマンモグラフィ新人研修指導方法統一の効果	福山彩耶奈	第30回日本乳癌検診学 会学術総会	仙 台 (オンライン開催)	2020.11
健 康 創 造 室				
小規模分散事業場の産業看護の展開 第1報 ～サービス導入時期の産業看護職の視点～	飯塚晶子	日本産業衛生学会	旭 川 (オンライン開催)	2020. 5
小規模分散事業場の産業看護の展開 第2報 ～健康支援担当者として職員をつなげる産業看護職の役割～	斉藤玲奈	日本産業衛生学会	旭 川 (オンライン開催)	2020. 5

—— 著書・論文・報告書 ——

標 題	発 表 者	発 行	年 月 (西暦)
婦 人 検 診 部			
乳腺細胞診と画像診断の比較 100選	藏本博行・吉田 明	医療科学社	2020.11
Safety and Effectiveness of Lenvatinib in 594 Patients with Unresectable Thyroid Cancer in an All-Case PostMarketing Observational Study in Japan	S. Takahashi, M. Tahara, K. Ito, M. Tori, N. Kiyota, K. Yoshida, Y. Sakata, A. Yoshida	Adv.Ther.37:3850-3862	2020. 6
当施設における微細石灰化の取り扱いについての検討	吉田 明、龍 美紗、加藤直人	事業年報 52号 P.129-132	2021. 3
乳がん二次検診での穿刺吸引細胞診 (FNA) の精度向上に向けて—当協会施設での5年間の検証 (第2報) —	菅原 隆、坂野みどり、堀 真須子、加藤ちず代、宮川 潤、杉本直子、吉田 明、龍 美紗、木村昭裕、藏本博行	事業年報 52号 P.118-128	2021. 3
循 環 器 病 予 防 医 療 部			
Association of home blood pressure with sleep and physical and mental activity assessed via a wristwatch-type pulsimeter with accelerometer in adults.	Sasaki-Otomaru A, Yamasue K, Tochikubo O, Saito K, Inamori M	Clin Exp Hypertens, 42(2):131-138, 2020	2020
Relationship between the evaluation of lifestyle factors of elderly people as measured by the Health Wrist Watch and the health index.	Asuka SAWAI, Mayu ENDO, Yuho SUZUKI, Kaito WATANABE, Shinya SAWAI, Kotaro YAMASUE, Yuichi BANNAL, Yuichi TAKEDA, Tetsuya FUJIKAWA, Masato OHNO, Osamu Tochikuobet	Gazzetta Medica Italiana - Archivio per le Scienze Mediche, in press. 2020	2020
薬いらずの特効法 血糖値を下げる50のコツ	朽久保 修	22項～23項 執筆 (株)宝島	2020.12
酒かす最強活用術	朽久保 修	36項～37項 執筆 (株)マキノ出版	2020.12
運 営 部			
人間ドックにおける受診者サービス向上にむけて『あなたの相談室』の役割	工藤留美子、安武裕栄、斉藤静香、本橋美紀、吉永好恵、大村崇夫、五十木孝子、根本克幸、三浦 猛、菊池美也子	公益社団法人日本人間ドック学会 2020.9 VoI.35 NO.2	2020

———— 医師による健康教育活動 ————

テ ー マ	講 師	場 所	年 月 (西暦)
健康論 (Concepts and Determinants of Health) ①「健康を学ぶ意義・健康と疾病の違い」 ②「健康概念の枠組み：心身の健康」 ③「自然・社会環境と健康」 ④「人間性と健康」 ⑤「保健活動と健康」 ⑥「生活習慣病と健康」 ⑦「喫煙防止教育」 ⑧「がん予防教育」 ⑨「新型コロナウイルス感染症と対策」 ⑩「熱中症とその対策」 ⑪「健康論と未病」 ⑫「疲労・ストレスと健康（メンタルヘルス）」 ⑬「自殺対策の取り組みと意義」 ⑭「放射性物質と健康影響」 ⑮「健康論を理解するための哲学的的方法論」	岡部英男（健康創造室室長）	神奈川県立保健福祉大学	2020.4～7
新型コロナ基礎知識およびコロナ禍における心構えについて	三浦 猛（がん予防医療部長）	パレアナビル（新横浜） 会議室	2020.9
疾病の理解とその予防 第1回『生活習慣病の理解とその対策』 第6回『排尿障害と前立腺のはなし』	三浦 猛（がん予防医療部長）	放送大学神奈川学習センター	2020.10～12
疾病の理解とその予防 第2回『脂質異常症と動脈硬化』 第3回『がん検診について』 第5回『ピロリ菌と胃癌について』 第8回『インフルエンザ等ウイルス感染症』	玉井拙夫（消化器検診部長）	放送大学神奈川学習センター	2020.10～12